**令和元年度結核健康診断実施報告書**

令和　　　年　　　月　　　日

三重県津保健所長　あて

実施義務者　所在地

施設名称

開設者又は

代表者名

報告者名

電話番号　　　　　（　　　　）

　「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第53条の２の規定により、定期の健康診断を実施したので、同法第53条の７の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象者の区分 | **入所者** | **従事者（職員）** |
| **定期の健康診断** | 対象者数 | 人 | 人 |
| 未受診者状況 | 未受診者数 | 人 | 人 |
| 未受診理由 | 疾病 | 人 | 人 |
| 事故 | 人 | 人 |
| 妊娠 | 人 | 人 |
| その他 | 人 | 人 |
| その他の理由 |  |  |
| 受診月 | ４～12月 | １～３月 | ４～12月 | １～３月 |
| 受診者数 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| （胸部Ｘ線撮影）受診者数内訳 | 間接撮影 | 異常なし | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 要精密検査 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 直接撮影（デジタル撮影含む） | 異常なし | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 要精密検査 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| **定期健診結果による精密検査** | 対象者数 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 受診者数 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 検査内容 | Ｘ線直接撮影 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| ＣＴ検査 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 喀痰検査 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| その他（　　　　　　　　　） | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 検査結果 | 異常なし | 人 | 人 | 人 | 人 |
| その他の疾患 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 結核発病のおそれあり | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 結核患者 | 人 | 人 | 人 | 人 |

|  |
| --- |
| ≪記載要領≫１　当該年度内の受診者について４月～12月と１月～３月にわけて報告してください。２　対象者数欄も必ず記載してください。３　入所者の対象者は65歳以上（年度内に65歳になる者を含む）の入所者です。４　職員の対象者は施設に従事する職員です。５　当該年度内に１人の方が２回以上健診を受診している場合は１回分のみ計上してください。６　特別養護老人ホーム等の施設内に医療法上の届出がされた診療所がある施設にあっては、主に診療所で勤務する看護師等職員を除いた施設職員の健康診断実績を計上してください。（様式39で報告した職員を除く。）７　「人間ドック」、「肺がん検診」等他の健康診断受診で胸部Ｘ線写真を撮影した場合も定期の健康診断として計上しても問題ありません。８　間接撮影、直接撮影の区分は健康診断実施機関にてご確認ください。９　定期の健康診断未受診者状況理由記載方法　　(1)　疾病：疾病による入院等による未受診者。　　(2)　事故：不慮の事態、事故による未受診者。　　(3)　妊娠：妊娠の為の未受診者。(4)　その他：上記３項目に該当しない未受診者。※その他の場合は理由も記載してください。10　精密検査内容記載方法　　(1)　平成17年度から実施義務者に精密検査の実施義務はありませんが、実績を把握している実施義務者は出来る限りご記入ください。　　(2)　精密検査で項目以外の検査を実施した場合は、「その他（　）」の欄に内容と件数を記入してください。11　精密検査結果記載方法　　(1)　異常なし：陳旧性肺結核等の所見があっても１年以内に経過観察を必要としない場合は、異常なしに計上してください。　　(2)　その他の疾病：肺結核以外で治療が必要と診断された人数を計上してください。　　(3)　結核発病のおそれあり：医師による直接の医療行為は必要でないが、結核の発病をおそれ１年以内に定期的に医師の観察、指導を受ける必要があるものの人数を計上してください。　　(4)　結核患者：結核と診断された人数を計上してください。 |